

子どもの声を 社会へ届けるために できること

自分の気持ちって
誰かにお話ししても
いいのかな？

宮城県・仙台市受託事業 子ども アドボケイト 養成講座

2025年度 基礎編

開催日程

8/29(金)～10/31(金)

7日間10講座＊詳細は裏面へ

「子どもアドボカシー」とは、子どもの思いや願いを話せるように支援したり、子どもが望めば承諾を得て代わりに伝えたりすることです。また、そのお手伝いをする人を「子どもアドボケイト」といいます。



受講対象者

宮城県内在住で子どもアドボカシーの基礎を学びたい方
県内で子どもアドボケイトとして活動したい方＊アドボケイト養成講座【基礎編および実践編】の受講修了証が必要。



受講方法

オンライン
(YouTubeとZoomを利用)
＊必要な通信機器・通信環境を整えてご参加ください。



テキスト

「子どもアドボケイト養成講座」
堀正嗣著（明石書店）2,420円
（税込）をご購入いただき、受講前にご一読ください。

定員

50名（先着順）

申し込み方法

右に記載の二次元コードもしくはURLから申し込みフォームへ

<https://forms.gle/1izhTPckmkWB6dr86>



受講料

無料

締め切り

8月15日(金)17時まで

主催・お問い合わせ

一般社団法人子どもアドボカシーセンターみやぎ

〒981-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5 みやぎNPOプラザ内

共催 子どもアドボカシー学会

✉ child.adv.miyagi@gmail.com



原則として各講座開始までに1コマ1時間程度のYouTube動画を視聴していただき、受講レポート（200字程度）を提出していただきます。

当日はZoomにてグループ討議の後に質疑・意見交換を行い、感想レポートを提出していただきます。* 事前視聴動画がないものは、受講後に受講レポート（200字程度）を提出していただきます。



2025年度子どもアドボケイト養成講座【基礎編】カリキュラム

実施日	講座	開催時間	講座名	講師	事前動画
8/29 (金)	—	19:00~19:10	オリエンテーション①	子どもアドボカシーセンターみやぎ	—
	第1回	19:15~20:15	子どもアドボカシーとは (意味・必要性・担い手)	堀 正嗣 (熊本学園大学)	○
	—	20:25~21:10	オリエンテーション②	子どもアドボカシーセンターみやぎ	—
9/5 (金)	第2回	19:00~20:00	子どもの権利条約と子どもの権利	昇 慶一 (大阪常磐会大学)	○
	第3回	20:10~21:10	子どもの多様性の理解と アドボカシーの必要性	高橋 弘恵 (NPO法人チャイルドラインあいち)	○
9/12 (金)	第4回	19:00~21:00	子どもの権利の理解(演習)	檀崎 たつみ (子どもアドボカシーセンターみやぎ)	—
9/19 (金)	第5回	19:00~20:00	子どもアドボカシーの理念と原則	堀 正嗣 (熊本学園大学)	○
	第6回	20:10~21:10	障害児・乳幼児のアドボカシー		○
9/26 (金)	第7回	19:00~20:00	個別アドボカシーとは	栄留 里美 (西南学院大学)	○
	第8回	20:10~21:10	訪問アドボカシーとは	奥村 仁美 (子どもアドボカシーセンター-OSAKA)	○
10/3 (金)	第9回	19:00~21:00	当事者・経験者が求めるアドボカシー	渡辺 睦美 (子どもアドボカシー学会理事)	—
10/31 (金)	第10回	19:00~21:00	レポート発表・グループ討議 質疑応答・振り返り・修了式	昇 慶一 (大阪常磐会大学) 檀崎 たつみ (子どもアドボカシーセンターみやぎ)	—

受講修了証発行について

下記の条件を満たした方に「受講修了証」を発行します。
* 実践編の受講には、基礎編の「受講修了証」が必要です。

(1) すべての講座を受講していること
ただし3講座以内の欠席であれば、①事前録画視聴 ②欠席した講座のアーカイブ動画視聴 ③各(①②)レポートの提出により、出席扱いになります。

(2) Zoom画面はビデオオンにして参加
ビデオオフの参加は欠席扱いとなります。
(3) 修了レポートの提出
第9回講座の受講後、2,000字程度の修了レポートを提出していただきます。
(4) 総合的な修了評価ポイントが一定の基準に達していること
①子どもの権利を理解しているか
②子どもアドボカシーに関する基礎知識を理解しているか